

芝用殺虫剤

タフステインガー®

®登録商標

フロアブル

イミダクロプリド・フルベンジアミド水和剤



株式会社 二チノ一緑化

コガネムシ(甲虫目)とチョウ目(鱗翅目)の同時防除を可能にした長期残効型殺虫剤!!

芝用殺虫剤

タフステインガー® フロアブル

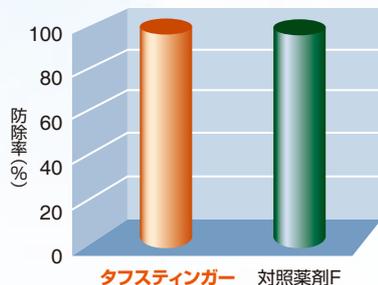
特長

- ① 幅広い殺虫スペクトルを有する!
- ② 安定した効果を発揮する!
- ③ 長い残効性を有する!
- ④ 作業の省力化ができる!

1 幅広い殺虫スペクトルを有する!

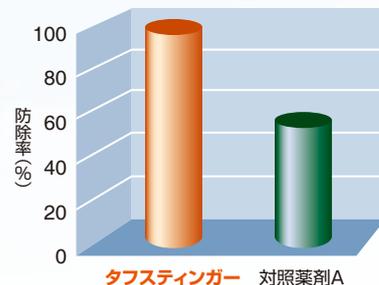
コガネムシ・ゾウムシ(甲虫目)やチガヤシロオカイガラムシ(カメムシ目)等、幅広い害虫種に殺虫効果を示すイミダクロプリドとチョウ目害虫に卓効を示すフルベンジアミドの混合剤化により、多種の害虫防除を可能にしました。

■ コガネムシ(セマダラコガネ)



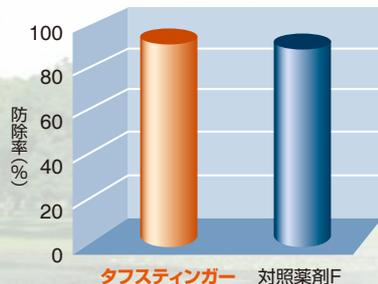
■ 試験機関/東日本グリーン研究所
 ■ 散布日/平成22年6月21日
 ■ 調査日/平成22年7月12日
 (処理21日後)

■ シバツトガ



■ 試験機関/西日本グリーン研究所
 ■ 散布日/平成22年6月17日
 ■ 調査日/平成22年6月28日
 (処理11日後)

■ チガヤシロオカイガラムシ



■ 試験機関/静岡県ゴルフ場協会
 ■ 散布日/平成22年5月5日
 ■ 調査日/平成22年7月5日
 (処理61日後)

■ タマナヤガ



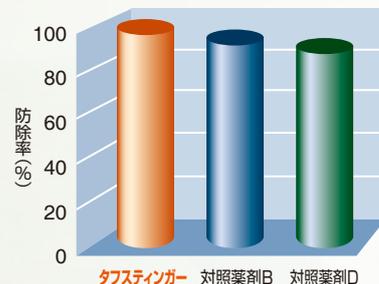
■ 試験機関/東日本グリーン研究所
 ■ 散布日/平成22年6月22日
 ■ 調査日/平成22年7月13日
 (処理21日後)

■ シバオサゾウムシ



■ 試験機関/新中国グリーン研究所
 ■ 散布日/平成22年9月7日
 ■ 調査日/平成22年10月7日
 (処理30日後)

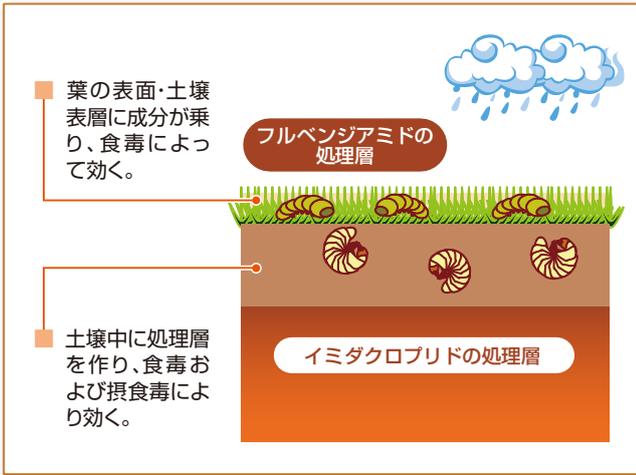
■ スジキリヨトウ



■ 試験機関/東日本グリーン研究所
 ■ 散布日/平成22年9月6日
 ■ 調査日/平成22年9月21日
 (処理15日後)

2 安定した効果を発揮する!

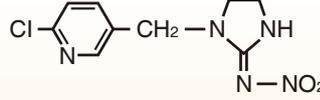
降雨・灌水により処理層を形成するイミダクロプリドと、耐雨性の高いフルベンジアミドを含むため、雨による影響も少なく長期間安定した効果が望めます。



資料提供：バイエルクロップサイエンス株式会社

タフスティンガーフロアブルの有効成分と効果

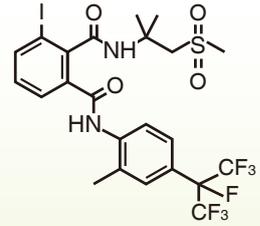
イミダクロプリド ネオニコチノイド系



- 接触毒および食毒を有します。
- アセチルコリン受容体に作用し、神経伝達を遮断します。
- 麻痺、弛緩症状を起こして死に至ります。
- 処理後、降雨や灌水によって土壌中に浸透し、処理層を形成します。



フルベンジアミド ベンゼンジカルボキサミド系



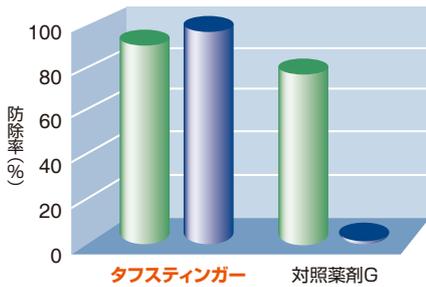
- 食毒により効果を発揮します。
- チョウ目害虫の筋肉活動を停止させ、体収縮が起きます。
- 効果の発現速度が速く、体内吸収から約3時間後には効果が完成します。
- 長期的に効果が持続します。



3 長い残効性を有する!

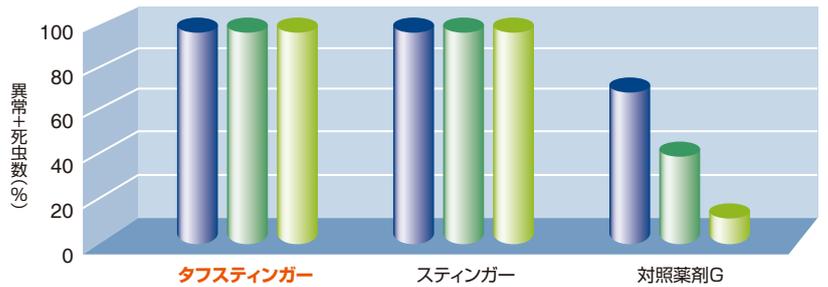
ネオニコチノイド系イミダクロプリドと、長期残効性が特長のベンゼンジカルボキサミド系フルベンジアミドの混合剤なので、甲虫目およびチョウ目に対して、長い残効性を有しています。

コガネムシ類に対する残効性



■ 28日後 ■ 試験機関/神奈川県ゴルフ場(自社試験)
■ 63日後 ■ 散布日/平成22年6月7日
■ 調査日/平成22年7月5日(処理28日後)
平成22年8月9日(処理63日後)

シバツトガに対する残効性



■ 17日後 ■ 試験機関/日本農業株式会社
■ 31日後 ■ 散布日/平成22年7月5日、7月20日、8月3日
■ 46日後 ■ 調査日/平成22年8月20日(処理17日後、31日後、46日後)
■ 試験方法/各薬剤をハンドスプレーで散布、被害が認められた被害ツト数を計数した。

4 作業の省力化ができる!

6月～7月頃に散布することにより、コガネムシとチョウ目害虫の同時防除が可能となり、作業の省力化が期待できます。

*害虫発生期間や効果持続期間は、環境要因や処理条件等により変動します。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コガネムシ			若齢幼虫発生期間		成虫発生期間							
チガヤシロオカイガラムシ					仔虫発生期間							
シバオサゾウムシ(幼虫越冬)			幼虫発生期間		成虫発生期間							
シバツトガ					幼虫発生期間							
					成虫発生期間							
タマナヤガ					幼虫発生期間							
					成虫発生期間							
スジキリヨトウ					幼虫発生期間							
					成虫発生期間							

コガネムシ類の発生初期である6月頃、そしてチョウ目害虫の発生ピークである夏前が散布のチャンス! 一度にまとめて防除することで、作業効率化を図れます。

散布適期 (5月下旬～7月上旬頃) (8月下旬～9月下旬頃)

有効成分・性状・安全性

商品名：タフステインガーフロアブル
種類：イミダクロプリド・フルベンジアミド水和剤
有効成分：イミダクロプリド………25.0%
フルベンジアミド………15.0%
性状：類白色水和性粘稠懸濁液体
規格：100mℓ×10



安全性 人畜毒性：劇物

急性経口毒性	ラットLD ₅₀ 値(mg/kg) ♀ 2000 ≥ LD ₅₀ 値 > 300
急性経皮毒性	ラットLD ₅₀ 値(mg/kg) ♂, ♀ > 2000(中毒症状および死亡例無し)

魚毒性：A類相当

コイ	LC ₅₀ 値/96hr(mg/L) 816
オオミジンコ	EC ₅₀ 値/48hr(mg/L) 0.0355
緑藻*	ErC ₅₀ 値/0-72hr(mg/L) 477

*pseudokirchneriella subcapitata

適用害虫および使用方法

作物名	適用病害虫名	㎡当りの使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	フルベンジアミドを含む農薬の総使用回数
		薬量	希釈水量					
芝	チガヤシロオカイガラムシ幼虫 シバツトガ タマナヤガ スジキリヨトウ コガネムシ類幼虫 シバオサゾウムシ	0.1mℓ	200mℓ	発生初期	2回以内	散布	2回以内	2回以内

効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使い切ってください。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
- 蚕に対しては長期間毒性があるので、桑葉には絶対かからないように散布してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 医薬用外劇物のため、取扱いには十分ご注意ください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光をさけ、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。

- 使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

販売元  株式会社 二チノ一緑化

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-4 岡谷ビルディング6F
TEL (03) 3808-2281 FAX (03) 3808-2360
大阪営業所 TEL (072) 727-8015
ホームページアドレス <http://www.nichino-ryokka.co.jp>

取扱い